

第9回くにさき演劇祭

9月5日(日)、第9回くにさき演劇祭がアストくにさきで行われました。

国東町の英ちゃん劇団が、豊崎地区に伝わる「人柱伝説」を題材にした「平六どん」を、国見町の国見歌舞伎保存会が「二月堂良弁杉春日の由来の段」を上演し、会場に訪れた多くの観客から大きな拍手が送られました。



▲国見歌舞伎保存会



▲英ちゃん劇団

第1回開運くにさきKトラ市

9月19日(日)、国東町小原の黒津崎駐車場で、軽トラックの荷台を利用して農産物や木工品、衣料品などを販売する「Kトラ市」が開かれました。市内外から16台の軽トラックが出店し、赤いのぼり旗と並んだ軽トラックを見て立ち寄った大勢の人でにぎわいました。

Kトラ市は、国東町商工会青年部(林田茂男部長)が地域を活性化しようと企画し、今後は、毎月第3日曜日の午前中に開催を予定しています。



劇団かかし座と共演

子どもたちが舞台芸術に触れる機会をつくり、芸術を愛する心を養おうと、9月9日(木)、文化庁の「子どものための優れた舞台芸術体験事業」で、劇団かかし座の「アラジンと魔法のランプ」の公演が旭日小学校で開催されました。

劇団が影絵のセットや照明を体育館に持ち込み、児童と旭日幼稚園の園児も劇団員と一緒に出演するなど貴重な体験となりました。



武蔵町防災訓練

防災週間(8月30日～9月5日)の取り組みとして、9月5日(日)武蔵町の各行政区で防災訓練が実施されました。訓練は、「集中豪雨時に直下型地震が発生し、大雨洪水・津波警報が発表され、防災行政無線で市から避難勧告を発令」という想定で実施し、各自主防災組織の誘導により指定場所へ避難を行いました。避難完了後は、蘇生訓練や初期消火訓練等に取り組みました。



▲藤本区の訓練の様子

地区全体でひまわり栽培

国東町中田区では、地区全体でひまわりの栽培に取り組みました。

同地区の女性グループで環境問題などに取り組む「姫椿の会(参法子会長)」が、くにさきエコシステム(株)の温暖化対策運動「ひまわりプロジェクト」に賛同し、地区内の80戸に呼びかけて、6月から7月にかけて自宅の庭先や畑に植えました。

9月15日(水)、各自が収穫したひまわりの種を持ち寄り、道路沿いの休耕田に咲いた満開のひまわりを觀賞しました。



動物愛護ふれあい教室

くにさきチャリティードッグフェスタ実行委員会(坂本隆之代表)、県東部保健所国東保健部共催の「動物愛護ふれあい教室」が、9月14日(火)、富来小学校で行われました。

1・2年の生徒26人が、正しい犬の触れ方を学んだ後、犬と遊んだり、犬の絵を描いたりしました。子ども達は、動物と直接触れ合うことで動物の暖かさや命の大切さを学習しました。

